

アヴィエスファミリー「お住まい拝見」レポート

モミの木が呼吸する住まい
赤ちゃんを健康で安全な環境で育てたい



「床がやわらかいので、赤ちゃんがハイハイしても安心」と奥様。
硬すぎず、軟らかすぎない弾力は赤ちゃんの手の平やひざにもやさしい。



リビングと和室は部屋の色味に合わせて一体感があるづくり。
床の間のブラックがアクセント。

キッチンの隣にご主人のパソコンのスペース。
いつも家族の姿が目に入る。

クリム色の外壁にカフェのようなオーニング(庇)。
一歩、家にはいると天然無垢のやさしい木肌色にオフホワイトの壁紙、吹き抜けから差し込む光が心地良い南欧風の暖かみのある住まいに仕上がっています。
長女の出産を機に家造りを考え始めたNさんご夫婦は昨年十月にアヴィエスホームの展示場を訪れ、「モミの木に一目惚れ」したそう。当初はデザインを優先にハウスメーカー選びをされていたそうですが、アヴィエスホームの「健康住宅」というコンセプトに魅力を感じ、十一月に契約、今年三月引渡しと短期間ながらご満ちりのある住まいを実現されました。住み心地をお伺いしてみると入居して2ヶ月程度ですが毎朝の目覚めの良さが違うとNさん。今後のモミの木効果を楽しみにされています。



CASE1:山形市 Nさんのお宅

家族構成：夫28歳、妻32歳、長女1歳2ヶ月
延べ床面積：34.04坪 部屋：4LDK
こだわり設備：もみの木内装材を1階と2階に使用。
スピノフ施工で省エネeco率高し。



「ここで絵を画くつもりです」とアトリエをつくられたご主人。三方を窓に囲まれ、陽射しが心地よい空間。



寝室はバリのリゾートをイメージし、ダークブラウンの床材をチョイス。休息の部屋だ。



リビングドアと手すりはどちらもオーダーメイド。
ドアにはチェッカーガラスという輸入ガラスを使用。
ガラス表面の凸凹が光をやさしく通す。

2階の吹き抜けから1階リビングが見える。
採光量が十分なので、お部屋が明るく広く感じられる。



担当より一言



山形平清水店
店長 村上 純一

出逢ってから何回か打合せを行っていると、私たちのテーマはリゾート風のお家です。と話を交わす。土地選びも閑静な住宅街でゆとりと夏が暮らせる土地を選びました。そして、いよいよ建物の打合せ。N様より「妥協はしたくない」とはつきり言われました。インテリヤへのこだわりはご夫婦共にならぬもの。N様の住宅に対する熱い想いを感じた瞬間でした。子供の為、将来の自分達の健康も考えたい。そういった想いが共感し現在に至ります。
今では、いっお邪魔してもドキッとする言葉ですが、「今のところ満足しています。」と笑顔で話され、愛着を持って暮らしていただいております。私の自慢のお家がまた一つ増えました。